

月刊

# 書字文化

～日本書字文化協会機関紙 No86～

令和3年（2021年）



2月号

（編集長・渡邊啓子）

## 目次

- ◇第9回伝統大文化大会の最終審査会開く・・・・・・・・・・2
- ◇第6回臨書展開催へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・3



今年度で6回目を迎える書文協臨書展に中華人民共和国駐日中国大使館文化部が後援していただけることになりました。同文化部賞も交付されます。

（第6回臨書展実施要項は3,4ページ）



一般社団法人日本書字文化協会（書文協）

本部 〒164-0001 東京都中野区中野2-11-6 丸由ビル3階  
電話03-6304-8212 / FAX03-6304-8213  
メール info@syobunkyo.org  
ホームページ <http://www.syobunkyo.org>

# 第9回伝統文化大会の最終審査会開く

第9回全国書写書道伝統文化大会（全国年賀はがきコンクール、学生書き初め展覧会）の最終審査会は1月31日（日）、東京都内で行われました。緊急事態宣言下のため、加藤東陽・中央審査委員会委員長のみに臨席を求めての審査会となりました。書文協は「厳正な審査には本物を審査するしかない」との判断で委員長出席を求め、快諾をいただき開催できました。安全を賭して都県境を越え、遠路来ていただいた加藤委員長に厚く感謝いたします。

## 応募総数は8986点 前回比67%

今回の出品数は、全国年賀はがきコンクールが6,658点（第8回11,148点）、全国学生書き初め展覧会2,328点（同2,138点）、合計8,986点（同13,283点）でした。コロナ禍で平常の授業が行えない中、前回比67%の出品数は大変評価される数字です。

## 書き初めは前回より9%増

特に書き初め展は、前回は約9%上回りました。いずれも良く書けていて、質は落ちていない、と加藤委員長からもお褒めいただきました。これまでも出品してきた私立学校数校が今年、力を入れたのが反映したとみられます。

## 3月初めまでに結果発表（賞状など送付）

目下、文部科学大臣賞（7本）など特別賞に次いで、本賞（金・銀・銅賞）の審査整理が行われており、全ての処理が終わり次第、遅くとも3月初めまでには、審査結果発表・賞状賞品送付を行う予定です。しばし、お待ちください。



（写真は、年賀はがき、書き初めの審査風景）



## 第6回書文協臨書展実施要項

臨書とは、大まかに言えば、書の古典を模写することを言います。書道を学ぶ上で、書く技術を高めるためのとても大事な学びとされています。高校書道科のカリキュラムでは、臨書が重視されているのがわかります。また、古典の多くは中国の優れた書作品です。国際化時代の異文化理解の手始めとして、漢字同文の隣国の文化を知るとはとても意義があります。

こうした目的から、書文協は早いうちから臨書に親しめるように工夫した臨書展を開催、今年度で6回目となりました。

**主催** 一般社団法人日本書字文化協会

**後援（予定）** 中華人民共和国駐日中国大使館文化部、東京都青梅市日本中国友好協会、中国書法学院、国際芸術家連盟、NPO 法人日中友好交流促進会、中国国立南京芸術学院日本校  
蘇州・寒山寺、蘇州吳昌碩研究会

**作品〆切** 令和3年3月26日（金）必着

**応募資格** 全部門とも年齢不問

### 募集部門

＜臨書の部＞ 用紙は半切、八ッ切、半紙

- ・自由課題（高校教科書臨書教材から4文字以上）
- ・常設課題（漢詩・楓橋夜泊）の1句以上  
1句中の四文字、三文字でも可

＜楷書書写の部＞ 下記から選ぶ。用紙は半紙、八ッ切

- ・1字：月 満 天 漁 火 城 外 の中から1文字
- ・2字：漁火 ・ 3字：寒山寺

※用紙はいずれも縦長、縦書き使用



**手本** 指定課題の部は漢詩・楓橋夜泊の拓本をA3判に複写したものを、楷書書写の部の手本（大平恵理揮毫）はA4判で計9枚。手本はいずれも1枚当たりA4判110円、A3判220円。希望者は送料110円を加えた相当額分の切手を添えて、書文協本部臨書展係りに申し込んでください。※金額は消費税込

**出品方法** ①作品に出品票を貼付してください。（出品票には出品券を貼付。出品券をお持ちでない方は、書文協事務局までご連絡ください。）

②応募総括用紙、応募明細用紙を同封し送付してください。

※①②は書文協ホームページからダウンロードまたは、書文協にご請求。

※出品料をお振込みの上、その受領証またはコピーを応募総括用紙に貼付して下さい。

## 出品料

臨書の部は1点1,000円（幼児・小中学生は700円）

楷書書写の部 同700円（幼児・小中学生は500円）

個人出品は一律1点1,500円 ※いずれも消費税別

## 振込先

ゆうちょ銀行 名義 一般社団法人日本書字文化協会

＝振込用紙にてお振込みの場合＝

記号 00130-1-728113

＝上記以外からお振込みの場合＝

店番 019 口座番号 当座 0728113

## 賞

大賞（臨書の部1・2から）、中華人民共和国駐日中国大使館文化部賞、中央審査委員会賞、日本書字文化協会会長賞、青梅市日中友好協会会長賞、日中文化交流促進会理事長賞  
優秀賞

## 展示会

未定

## 審査員

加藤東陽（書文協中央審査委員会委員長、東京学芸大名誉教授、  
日本武道館書写書道審査リーダー）

加藤堆繫（同委員会委員、東京学芸大学教授、  
前文部科学省教科調査官）

豊口和士（文教大学教授、文部科学省教科調査官）

大平恵理（日本書字文化協会会長）

## 作品提出先

〒164-0001 東京都中野区中野2-11-6

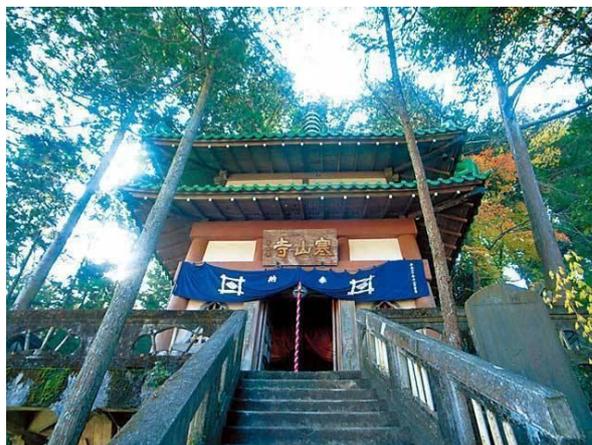
丸由ビル3階、書文協本部

電話 03-6304-8212

FAX 03-6304-8213

書文協ホームページ

<http://www.syobunkyo.org>



写真は日本寒山寺